



# 桐生ロータリークラブ週報

国際ロータリー第 2840 地区 2023-2024 年度 国際ロータリーのテーマ

2024年

SERVE TO CHANGE LIVES

R.I 会長 ゴードン・R・マッキンリー



世界に希望を生み出そう

善意というものがなければ  
ロータリークラブは唯の社交クラブだ。  
職業は金儲けのためでしかなく、  
社会奉仕というも施しにすぎず、  
国際奉仕は外交以外の何ものでもない。

パストガバナー 前原 勝 樹

会長 大友一之 幹事 中山賀司

クラブ会報・情報委員会

富澤剛・横山嘉孝・前原勝・坪井良廣

5月13日号

第3253回例会  
(4月22日(月)第4例会)

1. 点 鐘
2. ロータリーソング斉唱
3. 来訪者紹介
4. ロータリー情報アワー
5. 会長の時間
6. 幹事報告
7. 委員会報告

8. 卓 話  
「新会員卓話」  
鳥脚 明子 君  
小島麻紀緒 君  
片山 翔平 君

9. 点 鐘

## ようこそビジター

<米山奨学生> 劉 躍 君

### ロータリー情報アワー

ロータリー情報副委員長 本田雄一郎 君  
日々の仕事の中で難しい選択を迫られた時に「ただのビジネスマン」として行動するか、それとも「ロータリアンらしく」行動するのがまさに問われています。では、「ロータリアンらしい行動」というのはどうすればいいのでしょうか。それは、「奉仕の理念」にのっとって自分自身を律し、職業を遂行することですが、まだピンと来ませんよね。仕事で儲けたお金を寄付することも尊い奉仕であり、すばらしい善行です。しかし、それは「ただの奉仕」。それだけなら、世の中に数ある慈善団体と何も変わりません。赤い羽根の募金箱に100万円を入れても、それを「職業奉仕」とは言いません。その程度で「職業奉仕」が達成できるなら、ロータリーの真髄だとか根幹理念だとは言わないでしょう。ロータリーは、さらにその一歩上を歩きます。

仕事で難しい選択を迫られたとき、まずは他者より自己の利益を優先することは自然です。しかしそれは「ただのビジネスマン」の行動です。「ロータリアンたる職業人」は、そんなときにこそ「奉仕の心」「聖職者の心」で仕事をすることが求められます。「真実・公平・みんなのため」。そんな姿勢で仕事ができるあなたは、だれからも尊敬され、信頼を集め、いずれはより大きな成功に結びつくでしょう。「奉仕は人のためならず」。やっぱりロータリーってすごいですね。ロータリーの奉仕活動の中で「奉仕の理念」を学び、職場では「奉仕の理念」で自分を律し、職業を通じて社会に貢献し奉仕する。職業で世の中を良くしていく。そしてみんな

で幸せになっていく。それは決して簡単なことではありませんが、縁あってロータリアンとなったからには、そんな高い理想を追求していききたいものです。

### 会長の時間

まずご報告ですが、4月16日(火)に桐生4RCの会長幹事会が開催され、私と中山幹事が出席いたしました。過日、赤城RCの岩田会長においでいただきお話しいただいた赤城RCが行っている高校生への奨学金制度を、桐生4RCでの共同事業とすることについて各クラブの状況を確認しました。

4月20日(土)は先週お話ししたとおり、会長幹事は欠席となってしまいましたが、森ガバナーエレクトが出席くださいました。

予定としては、本日例会終了後に次年度園田年度の2回目の理事役員予定者会議が開催されます。私の任期もあと2カ月少々となりましたが、次年度の準備も着々と進んでいます。

4月27日(土)は群馬大学留学生との交流会が群大学生協にて午後6時から開催されます。当クラブからは23名が出席として申し込んでおります。同日は、伊勢崎RC創立70周年記念式典・祝賀会と重なってしまったため、会長は記念式典・祝賀会へ出席し、交流会は中山幹事と北川貴久国際奉仕委員長にお任せすることになりました。

4月29日と5月6日は祝日のため休会となります。さて、会員の活動ですが、田中一枝さんが東京の

@JPタワーで開催されたクラブ活性化セミナー2024に発表者として出席されました。他には岡村睦美第2770 地区ガバナーエレクト(川口 RC)、伊藤千恵第2750 地区ガバナーエレクト(東京恵比寿 RC)という錚々たる発表者とのことでした。東京恵比寿RCは当クラブの竹内会員が所属していたクラブです。終了後、他地区の方々からお褒めの言葉をいただいたということで、当クラブとしても大変喜ばしく思いました。また、27日と28日は金子会員の電子オルガンコンサートが開かれます。そちらにも当クラブのメンバーが聴きにいらっしやるとのことで、留学生との交流会の参加者にも影響があったようです。金子君にはコンサートが盛会になるよう頑張ってください。

《報告》

- ・4/16 桐生4RC 会長幹事会 会長、幹事
- ・4/20 藤岡 RC 創立 60 周年記念式典 森 GE

《予定》

- ・例会終了後、次年度理事役員予定者会議
- ・4/27 群馬大学留学生との交流会 23名  
伊勢崎 RC 創立 70 周年記念式典  
会長、疋田 P G, 森 G E
- ・4/29 祝日(昭和の日)の為、休会
- ・5/6 祝日(振替休日)の為、休会

幹事報告

- ・日本てんかん協会より「からっかぜ」が届いております。
- ・桐生西、桐生赤城の各 RC より週報到着。
- ・例会終了後、次年度理事役員予定者会議を開催致しますので、理事役員は、よろしくお願い致します。
- ・次週 4/29(月)と 5/6(月)は、祝日の為、休会となります。次回例会は、5/13(月)となりますので、お間違えの無いようお願いいたします。

委員会報告

出席委員会

本日の出席(令和6年4月22日)

総員72名:出席57名

令和6年3月25日例会修正出席率:78.4%

令和6年4月1日例会修正出席率:76.8%

令和6年4月8日例会修正出席率:71.0%

😊 ニコニコボックス

水越稔幸君…金子勇人君週末のコンサート頑張ってください。応援に行きますよ〜!!/鳥脚明子君、小島麻紀緒君、片山翔平君…卓話させていただきます/横山嘉孝君…誕生祝/森末廣君…出席100%。

卓話



「新会員卓話」

鳥脚明子君

みなさまこんにちは。改めまして、株式会社フジマキネクタイの鳥脚明子です。

伝統と格式ある桐生ロータリークラブに入会させて頂きまして9カ月がたちました。毎週月曜日の例会はまだまだ慣れないですが、皆様のご指導を賜り、ありがたく勉強をさせて頂いております。

本日は貴重なお時間を頂きまして、卓話をさせて頂きますこと、お礼を申し上げます。

さて、最初は私自身の自己紹介を少しさせて頂きまして、続いて会社の紹介をさせて頂きたいと思います。まず名前が鳥脚明子といます。この鳥脚という苗字は結婚してからこの苗字になりました。旧姓はいたって普通の苗字でしたが、どこで名乗っても聞き返されるこの苗字になって約18年になります。

以前にもご紹介頂きました通り、長崎県佐世保市の出身で大変光栄な事に森ガバナーエレクトと同郷という事になります。プライベートでは高校2年生と中学2年生の二人の息子の母で、私の顔を見れば腹減ったという二人のごはん作りに追われる毎日です。次男の方がバスケットボールをしており、部活とこの春よりユースチームの掛け持ちで活動しておりますので、学校、太田の練習場所、接骨院、遠征先の送り迎えもあり、忙しい毎日を送っています。

続きまして、会社の紹介にうつらせて頂きます。

会社の名前は株式会社フジマキネクタイといます。屋号にネクタイとついておりますので、ネクタイが主といたいところですが、世の中のクールビズや、リモートワーク等の影響もあり、最近では学校関係や団体、周年行事やイベントなどのオリジナルのものに特化して製作販売をしております。

企業様のネクタイ



イベント関係



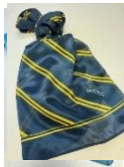
## 学校関係



あと、毎年群馬クレインサンダーズさんのシーズンネクタイを作らせていただいております。B2 時代からスタートしまして今シーズンでちょうど6シーズン目になります。



写真で紹介したネクタイは、織物やプリント、シルクやポリエステルといった素材でできております。希望のデザインや、色味、あとは予算などに応じてご提案させていただいております。それから男性用のネクタイに付随して女性用も製作しております。スカーフやコサージュといったものを男性のネクタイと同じ柄で製作しております。



以上がネクタイ関係のご紹介になります。

次に弊社の大きな割合を占めるのが奉仕団体様のライセンス業務になります。中でも国際ロータリー様のお仕事について少しご紹介したいと思います。

弊社が国際ロータリーの公認業者としての認可を受けたのは2010年になります。このライセンス業務というのは何かというとこちらのロゴを使って商品を販売しているんですよ、というものになります。ただしロゴの使い方には多くの規定があり、それをクリアしたものを企画し、許可を取って販売しています。

こちらに表示されているようなルールをクリアした商品を企画して、年に1回会員様向けに自社カタログを発行しておりますので、カタログ掲載の定番品からオリジナルの商品までロータリアンの皆様のニーズに沿った商品を展開しています。オリジナルの商品の中でも、各地区のトップになられるガバナーの地区バッジは、こちらの2840地区様でも毎年ご提案、製作をさせて頂いております。



群馬県の中でも地域のシンボルや特色をデザインしたもの、ガバナーそれぞれのこだわりをお伺いして作らせていただいております。

普段は日本全国のロータリークラブ様からカタログの中から、ネットで通販でご注文を頂いておりますが、年に1回各地区様で行われる地区大会にてお店を開かせていただいております。こちらは会員章やネクタイ、カバンなどお手に取って頂き、その場で販売をさせて頂いております。今現在も春の地区大会のシーズン中で、近場の地区様は地区研修協議会でも出店販売をさせて頂いております。

こちらは宣伝になりますが、

5月19日に行われます2840地区、地区研修協議会でも出店販売をさせて頂いておりますので、皆様どうぞ、お立ち寄り頂けますようよろしくお願いいたします。尚、5月25日から行われますシンガポール国際大会でも出店販売をさせて頂きます。わたくしも現地にて元気に販売させて頂いております。

シンガポール行かれる皆様、特に森ガバナーエレクトには現地でたくさん買っていただけるものと思っておりますので何卒よろしくお願いいたします。以上で、私の自己紹介と会社の紹介とさせて頂きます。

本日はご清聴ありがとうございました。



「新会員卓話」

小島 麻紀緒 君

皆さんこんにちは。昨年から、この桐生ロータリークラブに参加しております小島と申します。本日は自己紹介のお時間をいただきましたので、よろしくお願い致します。私の名前は小島麻紀緒です。まきおの響きから、子どもの頃は男の子に間違われ、画数も多く、あまり好きな名前ではありませんでしたが今は、とても好きな名前です。職業は神職です。社家の生まれで、子どもの頃から、神職になるべく洗脳されていまして、神職の勉強のために國學院大学という、神職養成課程のある大学に通いました。神道学科という、特化した学部がある中で、経済学部に進学したのは、他大学への進学できる学力もなく、小さな小さな反抗でしたが、4年間で卒業単位と、神職の資格課程の単位をしっかりとりましたので、親はとてよろこんでいました。奉仕神社は、常祇稻荷神社です。平成30年に宮司の職を拝命いたしました。年はとってしまいましたが、勉強不足で、日々、年長の総代さんたちや地元の方々に助けられています。

神社の鎮座地はこの桐生倶楽部から南に真っすぐ下った仲町 3 丁目、水越さんを過ぎて、したみやさんの手前に鎮座しております。当社の主祭神は、宇迦之御魂(うかのみたまのかみ)様です。お名前の初めの宇迦は、食べ物という意味です。このお名前は、古事記に出てくる表記です。日本書紀では、倉稲魂命(うかのみたまのみこと)と記され稲の神様をあらわしています。日本人にとって大切な、お米・穀物に宿る神様です。転じて、五穀豊穰、商売繁盛の神様として各地にお祭りされています。

桐生市史に、この今泉村古事談が載っています。これによりますと 1613 年に今のあたりに新社殿が作られたようです。桐生新町が造営されたお話の一つになります。(新居家文書の中には、「上菱かんびしの常木稲荷」の記載のある 1558 年の文書があり、うしとらの方角にあてはまるので、今の菱の 5 丁目あたりにあったのではないかと思います)

神社とはどんな存在でしょうか？初詣、お宮参り、七五三のお祝い事や、日頃の感謝、節目節目の報告などに神社をお参りされる事が多いとおもいます。また、旅行や観光で、お参りされることもあるかと思います。私にとっての神社は、子どもの頃から身近で、毎朝出かける前に手を合わせ、帰宅後にまた手を合わせる場所でした。放課後や休みの日には、近所の子どもが自然と集まる遊び場でした。また、親の仕事場でした。

全国の約 8 万ある神社の中で多いと言われているのが八幡様。次に伊勢神宮系列の伊勢神社・神明宮など次に天神様、お稲荷様、熊野神社、お諏訪様と言われます。当社は、稲荷神社です。

全国には、宇迦之御魂を主祭神とする稲荷神社が、約 2700 社あります。境内社や末社を含めると三万社をゆうに超える、身近な神社の一つです。

たくさんの神社の中で、稲荷神社について子どもの頃には不思議に思わなかったけれど、大人になって、多く質問され、自分でも不思議に思うところを少しお話したいと思います。諸説ありの内容になりますので、参考までにお聞きいただければ、幸いです。

はじめにキツネさんについて  
神社には参道や拝殿の前に狛犬がいます  
神前をお守りしている狛犬ですが、  
稲荷神社の前には狐さんです。  
おびゃっこさんとも言います。



子どもの頃は、こんこん様と呼んでいました。こちらは、当社の狐さんです。とても凛々しいお顔です。狐さんは神様と私たちを繋いでくれる力を持つお使いです。臆病な性格の狐は、山から下りてくる姿を見せる事が珍しく、神秘的な動物とされていました。また、田畑や稲を荒らすネズミやウサギを退治してくれるきつねは、昔の人々にとって大切な存在でした。豊かに実った稲穂に似たしっぽの姿もあり、不思議な力を持つ、稲荷の神の使いと思われたといわれています。狐さんも色々な表情の狐さんがいらっやいます。次に稲荷神社には赤い鳥居があります。

朱色は魔よけの力があるとされ、また、稲荷明神の豊かさを現したともいわれます。なので、稲荷神社は拝殿の柱などが、赤く塗られているものも多く見かけます。ただ、朱色の鳥居は稲荷神社だけではないので、稲荷神社の総本宮と言われる京都の伏見稲荷大社のイメージが強いかとも思います。伏見の千本鳥居は、江戸時代以降から奉納され始め、今では 1 万基前後たっているそうです。

お稲荷様という、おっかないって言われます。なぜ、怖いのでしょうか？

神社はどこでも、木が茂っていて、静寂でなんとなく何かが居るようなそんな雰囲気です。なのに、なぜかお稲荷さんには特に怖い印象が有るようです。多くのお稲荷様は当社の主祭神と同じく宇迦之御魂の神様です。愛知県の豊川稲荷さん円福山豊川閻妙巖寺(えんぶくざん とよかわかく みょうごんじ)曹洞宗(そうとうしゅう)の寺院の神様は仏教の神様で、だきにてん様です。だきにてん様は、霊狐れいこと言われる狐にまたがっている姿で表現されています。その為、神仏習合の際に、お稲荷様と同一とされました



インド仏教では人の心臓を食べる夜叉とされている為  
お稲荷さんは怖い、となったのでしょうか？しかし、どんな人間であっても、生きている間はその命を見守ってくれる慈悲深い存在とも言われるそうなので怖くはなさそうです。

お稲荷様のお供えと言え

油揚げ・いなり寿司が思い浮かぶと思います。当社も毎日油揚げをお供えします。油揚げをお供えする理由も、いくつかあるようですが、まず、お稲荷様のお使いである狐に似ているから。確かに色や、稲荷寿司にした時の形がしっぽに似ています。また、狐の好物が油あげだから、いやいや、油揚げが好物ではなくて、もとは狐の食糧である、ネズミやウサギを油で揚げたものをお供えしていたけれど、それに似せて作ったものが油揚げだったなどなど。いずれにしても、お使いである狐さんにお供えをして、稲荷の神様に、自分たちの声を届けてもらおうとしたのではないかと、言われます。稲荷神社について、駆け足でお話させていただきました。昔から、自然に感謝し、生き物に感謝し、稲などの実りに感謝し、人々におまつりされて来たお稲荷様だと感じます

自己紹介とは脱線しましたが、縁あってこの場に立たせていただいている事を、改めて有難く思います。お稲荷様のお導きに感謝し、整いませんが、終わらせていただきます。今後もよろしく願い致します。



「新会員卓話」

片山 翔平 君

1982年、藤岡生まれ。元は、農家(兼業)の倅。子ども時代は、田畑で遊び、里山で秘密基地をつくる毎日。高校を出て、東京の大学・大学院に進学。NPO やベンチャー企業等の民間セクターで働いた後、群馬県庁に入庁。在職中は、主に“遊休不動産の再生を通じたエリア再生事業”を専門として、業務内外それぞれの事業を通じて、県内4地域(富岡市、館林市、みなかみ町、みどり市)の再生のプロデュースを仕掛ける。その後は、県庁内における組織横断型ベンチャーチームを立ち上げ、“県有公共不動産における公民連携事業による再生事業”を仕掛ける。40歳の節目に、14年の行政勤務から独立した後は、家業を承継する立場として従事しつつ、地域の仲間と共にエリア再生事業に取り組んでいる。現在、妻と子二人の四大家族。

#### 1 家業「オカベパックス株式会社」について

弊社は、元々、織物整理加工業であったが、昭和31年に製袋業(「岡部製袋」)へ業態変更した。平成2年に法人化した後、様々な包装資材を取り扱う総合型放送業(B to B / B to C)として事業に取り組み、平成18年からは従来からの技術を転用し、「小ロット印刷システム“ふくろ工場”」を主力として展開している。弊社のシステム“ふくろ工場”の特徴は、①一般的に50,000枚からの対応が当たり前オリジナル紙袋製造を、200枚から対応可能にしている超小ロット製造技術(=紙袋業界の“非常識”、他社が絶対に真似をできない技術と精度)、②短納期(中小企業ならではの機動力)、③長年の実績に基づくプロとしての企画提案力(オリジナル規格と開発力)である。お陰様で、全国のパン・ケーキ・お菓子・イベント事業者の皆様にご好評頂いている。

#### 2 暮らしづくり会社「株式会社いろという」について

「彩とりどりのライフスタイルのある暮らし」をビジョンとして、地域の仲間と共に、暮らしづくり会社「株式会社いろという」を設立。ミッションは、「新たな挑戦が応援され続ける地域をつくる」。そのために、あらゆるボーダーを乗り越えて新しい価値を創り出す事業を応援し、誰よりも挑戦し続けることとしている。事業としては、空き家再生を通じたエリア再生事業(リノベーション、サブリース、自営、人材育成)、関係団体と連携した森林資源の利活用促進(リノベーション用建材、燃料)、公民連携による公共経営事業(公共空間利活用等)の3本柱としている。

#### 3 その他

個人事業としての自治体パートナー事業や、地域貢献事業としての「いとやもり | 桐生糸ヤ通り友の会」「桐生西宮神社」にも取り組んでいる。(※今回は長さの都合で割愛)

#### 4 まとめ

ロータリークラブの先輩経営者の皆様から学びながら、早く地域に恩返しできる人材となれるよう、努力を惜しまず、研鑽を積んでいきたい。今後とも、ご指導いただきますよう宜しくお願いいたします。

本日の食事



たつ吉

✿本日のお花✿



**桐生4RC 合同群馬大学理工学部留学生との交流会**  
4月27日(土) 午後6時～午後8時  
群馬大学 桐生キャンパス工学部会館にて

当クラブからは、23名の登録を行い参加致しました。

